

難易度
中級

最新の制度改正を反映 海外の特許制度と実務上の留意点

2日間

(米国・欧州(EPC)・中国)

～米国ならびにEPC(欧州特許条約)・中国の各制度の下での
グローバル特許取得の基本的な知識と留意点を解説します～



LIVE



ライブ配信だからその場で講師に質問可能 &
 アーカイブ配信も実施(各講義翌日から1週間)
 ・聞き逃しても安心!期間内はなんとでも。・再生速度を変更可能!



講師

小西 恵 氏

小西永岡特許事務所
 所長・弁理士

◆近年増加の一途を辿る海外での特許取得にあたって学んでおきたい基本的な知識を理解しましょう。

◆本講座では、パリ条約・PCT(特許協力条約)等の国際条約の特徴やメリットについて説明を行った上で、米国ならびにEPC、中国の各特許制度やその特許取得手続について、日本の特許制度との対比を示しつつ、日本の出願をベースに海外で効率的に権利化できるよう、分かりやすく解説します。

◆最新の制度改正を反映した解説を米国、欧州(EPC)、中国の順に行い、やや米国、欧州に重きを置いて解説していきます。

◇企業や特許事務所の知財担当者はもとより、研究開発部門や生産部門の技術者、研究者の方で知財経験が1年～3年の方に最適な講座です。

アジェンダ(予定)

1. 序論:なぜ外国での特許取得が必要か
2. 日本の特許制度概観
3. 特許関係国際条約
 - 3.1. 工業所有権の保護に関するパリ条約
 - 3.2. 特許協力条約(PCT)
 - 3.3. TRIPS協定
4. 2つの外国出願ルート
(PCTルート、パリルート)

5. 米国特許制度
6. 欧州特許制度(ヨーロッパ特許条約)
7. 中国特許制度

この研修は、日本弁理士会の継続研修として申請中です。
 この研修を受講し、所定の申請をすると、外部機関研修として5単位が認められる予定です。
 (※zoomにてご参加下さい。
 アーカイブ視聴は単位認定対象外です。)

テキストはPDFで共有させていただきます

開催日時

2022年6月28日(火)、29日(水) 各日13:30～16:30

受講料

会員17,850円 一般21,000円(※税込)

申込

http://www.jiii.or.jp/kenshu/chizaikenshu_tanki.html

お問合せ先

(一社)発明推進協会 研修チーム TEL 03 3502 5439



申込みページ
QRコード